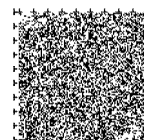


## 安部井委員提出資料



令和3年1月22日  
東京都重症心身障害児(者)を守る会  
安部井 聖子

## 第9期東京都障害者施策推進協議会（第5回専門部会） 特別支援教育への意見・要望

### ○ 新型コロナウイルス感染症への対策

東京都におきましては、新型コロナウイルス感染症に対し様々な対策を打ち出し、特別支援学校においても感染防止に努められていることに感謝申し上げます。

臨時休校要請や緊急事態宣言による自粛期間中、ICTを活用した各校の工夫による配信等によって、学校とのつながりを持たせたことに感謝する声が多く聞かれました。万が一、これから再び休校等の不測の事態となった場合には、各校の自助努力だけではなく、教育委員会としての助言も行ってくださるようお願いいたします。

### ○ 医療的ケアの充実

医療の進歩とともに、高度で複雑な医療的ケアを必要とする児童・生徒が増えてきました。主任非常勤看護師の配置を行い、また、子供も保護者も安全で安心した学校生活を送れるよう更なる体制強化を図っていただいているところです。

様々な検討により、人工呼吸器を利用する児童・生徒が親の付添いがなくても通学できる体制を構築し、令和2年12月には「人口呼吸器による医療的ケアを必要とする子供の安全な学校生活のためのガイドライン」「専用通学車両の運行に関するガイドライン」を改訂し、より一層の体制強化を図っていただきました。保護者の終日の学校内待機等による過剰な負担解消のために、今後も体制強化を着実に推進してまいりますようお願いいたします。

また、胃ろうによるペースト食の注入に関しても検討いただいておりますが、学校内において実施できるよう体制整備を図ってください。

### ○ ICT環境の推進

文部科学省は、GIGAスクール構想実現のために、身体等に障害のある児童・生徒の障害に対応した入出力装置の整備を支援することを、打ち出しました。

現在の肢体不自由特別支援学校では、個別の特別な配慮のもとにICT機器等を活用した意思伝達や表現活動の学習も行われるようになり、今年度内に一人一台のタブレット端末の貸与も行われると聞いております。それに伴い、通信ネットワーク環境の整備も行っていただき、ICT環境が整うことを願っています。

ICT機器等の活用への取り組みは、意思の表出を導き出すとともに表現活動の喜びを知ることもなっています。学校教育においてICT機器活用の基礎が形成されることは、卒業後の生涯学習につながるものと思います。

そして、ICT機器が生涯学習の一助となり、障害の重い子供がICTを活用し、生涯にわたり学べるよう、学齢期からのICT教育の推進をお願いいたします。

